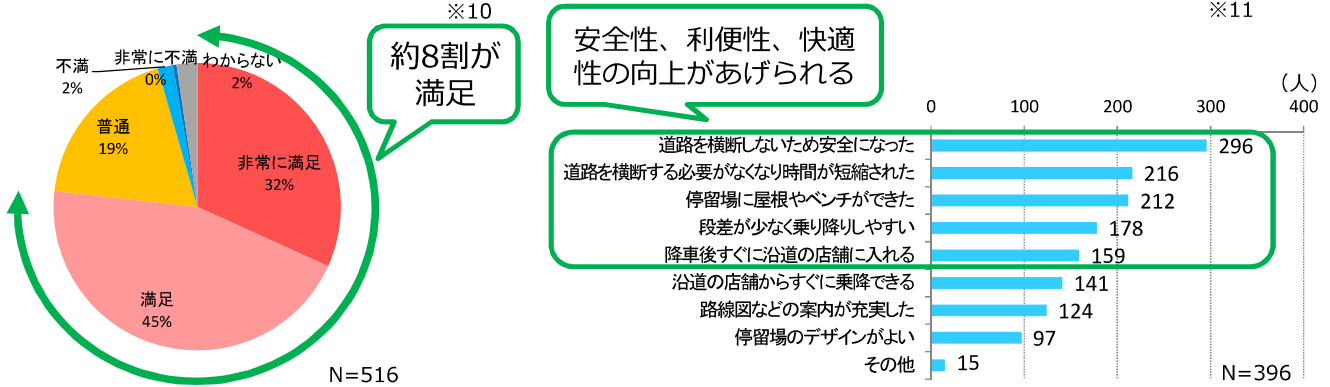


安全性やまちの魅力が向上しています

- サイドリザベーション方式の停留場により、安全性や利便性が向上。
- 路面電車が歩道側を走行することにより、魅力的な風景に貢献。
- 一方、路上停車ができないことなどによる課題。

【サイドリザベーション方式停留場の評価】【サイドリザベーション方式停留場の満足な点（複数回答）】



※10、※11 路面電車ループ化に関するアンケート調査結果 平成28年8月21日（日）、10月12日（水）、10月16日（日）路面電車利用者の集計

【魅力的な風景】



【大通地区の商業者の声】 ※12

- ・大通公園方向へ抜けて路面電車が通過している風景が良い。
- ・路面電車が店舗の正面を通過するため、路面店のショールームとしての価値が向上しました。

※12 平成28年度ヒアリング調査結果

【サイドリザベーション方式の導入に伴う課題】

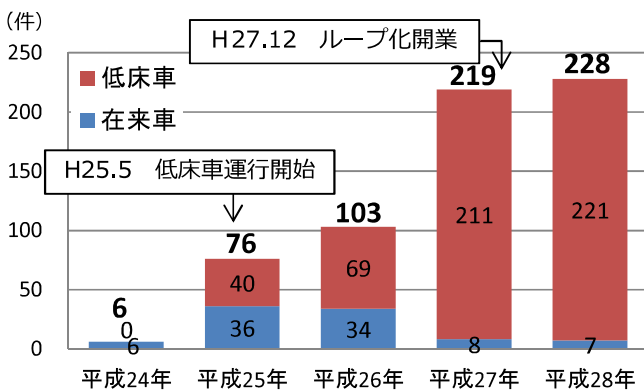
【アンケートなどから寄せられた声】 ※13

- ・駅前通で路上停車ができなくなり、大変不便。
- ・駅前通で荷さばき作業ができず、店舗までの移動距離が長くなり、今まで以上に時間がかかるようになった。
- ・サイドリザベーション方式により、自転車の通行がとてもしにくくなった。

※13 路面電車ループ化に関するアンケート調査結果 平成28年8月21日（日）、10月12日（水）、10月16日（日）

- 車いす利用件数が増加。高齢者や障がい者に優しい公共交通として浸透。

【車いす利用件数の推移】 ※14



【利用者の声】 ※15

- ・ループ化により、障がい者にも乗りやすくなってありがたい。狸小路に停留場が出来たのが良い。歩かなくてすむので。
- ・子供と一緒に乗る時、乗降時のステップの高さにいつも苦労しますので、低床車が増えるといいと思います。

※14 札幌市交通局データ（平成24年は4月から12月末、平成28年は11月末までの値）

※15 路面電車ループ化に関するアンケート調査結果 平成28年8月21日（日）、10月12日（水）、10月16日（日）